



七夕

令和元年度

『きぼう』第2号

大阪府立
寝屋川支援学校

PTA
広報委員会発行

題字：高等部3年

令和元年11月22日

Tel 072-824-1024



今年で最後！PTA プール

天候に恵まれ、プール開放日の全4日間無事行うことができました。子どもたちはリラックスムードの中、ボールやビート板を使ってプールで楽しんでいました。普段、学校のプールに入ることができない保護者も、楽しむ顔が見られました。クールダウンもでき、違う学年の方とも交流がはかれ、とてもいい経験ができました。準備や当日の見守りなど暑い中ご協力いただいた先生方、学級委員の皆さん本当にありがとうございました。

*PTA プールは参加者減少により、今年で最後になりました。

「夏休みの子どもたちへ楽しみを」と始めてくださった先生方、PTA 先輩方に感謝申し上げます。

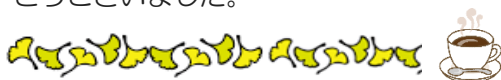
PTA 夏まつり 「うれしいね！たのしいね！寝屋川支援学校！」

8月5日(月)快晴のもとPTA主催の夏まつりが開催されました。

東海大大阪仰星高等学校 中部部・高等部チアリーディング部の皆さんによる、オープニングセレモニー！みんな真剣になり、中には踊り出す子も。たくさんの練習の成果で大成功。大きな感動につつまれました。先生方のミニコンサートでは、一緒に歌ったり、手拍子や和太鼓をたたくまねをして楽しんでいました。出し物コーナーにもたくさんの子もたちが集まり、楽しく過ごしたあとは、スタンプラリーでおかしをもらいました。当日にはたくさんの先生方にご協力いただき、また実行委員・学級委員の皆さんもお手伝いありがとうございました。



PTA バザー・喫茶のご報告



10月29日(火)日生室でPTAバザー、隣の調理室で喫茶を開催いたしました。当日は朝からあいにくの雨でしたが大勢の方が来てくださいました。日生室にはたくさんの商品が並び福祉事業所さんの出店もあってワイワイととても賑やかでした。またバザーの合間や買い物が終わった後に喫茶コーナーによっていただき、おしゃべりをし楽しい時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

参加してくださった方、物品提供してくださった方、ご協力いただいた実行委員、学級委員の皆様、お手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



PTA 講演会「子どもと向き合う性教育」

～予想困難な未来社会を生きる子どもたちのために～

関西医科大学 酒井ひろ子 先生

10月29日視聴覚室にて



雨降りの中、大勢の方にご参加いただきました。

私達保護者は子どもに対し、いつどのように性教育を行っていけばいいのか、思春期の体の変化、それに伴う精通、マスターベーション、月経や人との過度な接触等、また性犯罪に対し被害者にも加害者にもならない為にはどうしたらいいのか。普段なかなか聞くことができないお話を聞くことができました。

酒井先生は性教育をするにあたって首尾一貫が1番重要なのだと、普段私達保護者が子どもに対し小さい頃から忍耐強くそして繰り返し生活習慣を養うとくさせてきたように性に対する取り組みも継続、反復、連携(学校)、協力が不可欠と教えて頂きました。

質疑応答ではお風呂はいつから1人で入るのがいいのか、パニックになった時でも体の大事な場所は触らない、触らせない等の話が出ていました。短い時間でしたが実りあるお話をお伺いすることができました。

PTA 施設見学会

11月14日(木)今年度は福祉事業専攻科「ピアンカ」、生活介護事業所「南海香里の里」の2か所を見学させていただきました。

各施設、施設内の案内を受けながら、実際にどんな作業をしているのかを見せていただいたり、利用者さんの生き生きとしている姿を見て、とても居心地のいい施設なの分かりました。各施設での方針や利用者さんの人数などの質問も快く答えていただき、とても有意義な施設見学会になりました。ご協力いただいた施設様へとても感謝しています。

《見学先》

- ・福祉事業専攻科「ピアンカ」
- ・生活介護事業所「南海香里の里」





「子どもに障がい…」避難ためられないで!

先見
気づき
考え
実行

自分で考え命を守る行動

10月5日(土)~6日(日)、避難所宿泊体験が行われました。
先日の台風19号で「障がいがある息子を避難所に連れていけない。周囲に迷惑がかかる。」と自宅待機し土砂災害に遭われた記事をよみ、他人事ではないと思いました。
台風や地震などが発生し避難が必要になった際、親子が一緒とは限りません。子ども1人でも避難所で待機できるように前もって「いつもとちがう」体験をし、子どもへの状況説明、病状への対応策、準備しておいたほうがいいもの(こだわり)や課題がわかりました。

「ひとりひとりの命を守る力」=防災

大人は防災やコミュニケーションに関するワークショップ、子どもたちは「防災校内ナイトウォーク」と飽きることなく学ぶことができました。先生方が食事(非常食アルファ化米・缶パン)を用意していただき、意外にも(?)おいしく驚いたこと、また、食事や準備を通して先生方と他愛もないお話をすることができ、うれしく思いました。更衣室は教室を開放していただき、覚悟をしていた睡眠は体育館のマットを借用することができ、我が家よりも広く快適?だったかもしれません。ただ、虫、振動、音、プライバシーなど、体育館ならではの経験もすることができました。避難した際に何が必要か、何をすべきかを考える機会となりました。多数の先生方のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

ワークショップでは「災害に備える」知識をクイズ形式で出題されました。ここで皆様にも問題!

<第1問>大地震発生!まずすることは?

- ①火を消す ②身の安全を確保する

<第2問>まずはどちらに避難する?

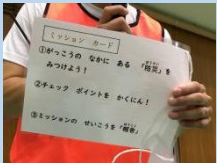
- ①避難場所(公園など) ②避難所(学校など)



秘密基地!?

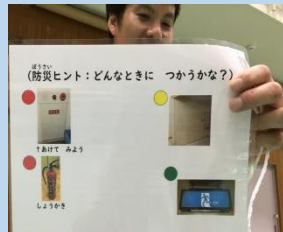
正解は問1②(以前は火を消すのが優先されましたが、火傷が多発したこと、現在ではガスは自動で止まるため②になります。)問2①(避難場所は身を守るために避難する場所のこと。まずはここで安全を確認してください。避難所とは避難生活をするための地域住民のための場所になります。普段は鍵がかかっている場所もありますので、まずは避難場所へ!)

校内ナイトウォークの様子



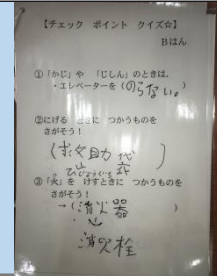
①先生からミッションが!
真っ暗闇を突き進め。

ヒントを与える先生も
ドヤ顔に…

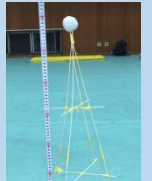


②同伴の先生の説明を
真剣に聞く子どもたち…

③無事に帰還!
映像とともに報告会。



おまけ



大人はグループに分かれて高い塔を作りました。話し合い、協力し、目標を達成するための講習です。

PTA役員からのお知らせ・ご報告

もしもの備えが大切です!

全国特別支援学校知的障害教育校 PTA 連合会
2019年度 第38回全国研究競技大会(栃木大会)
8月24日~25日
「多様性を認め合い共に育む心のネットワーク」

令和元年度近畿地区特別支援学校知的障害教育校 PTA
連合会研修会(兵庫大会)
11月18日「排除のない防災」

『親心の記録(冊子)』について

『親心の記録』は、障がいのある子を持つ親たちが、「親なきあと」子どもを支援してくれる方々に子どものことを知ってもらい、子どもが安心して人生を全うできるようにと作成されたノートです。

保護者控室に常時置いてありますので、必要とされる保護者の方はお持ち帰り下さい。

・・・編集後記・・・

今年はインフルエンザの流行がとても早く、寝屋川の小学校で学年閉鎖が発生しています。うがい・手洗い・睡眠を忘れずに、元気にお過ごしください。

今後の主な予定

- 11月30日(土) 学習発表会
- 12月19日(木) 寝屋川公園清掃ボランティア
- 1月21日(火) PTA文化教室
- 1月26日(日) 学習展示会

<実行委員会> 12/12、1/16、2/6、3/2

<学級委員会> 12/19、1/23、2/13